



早い雪解けを願い

妻神工業株式会社(天間敏幸代表取締役)が3月28日、地域貢献活動としてまだ雪の残る妹背牛小・中学校のグラウンドに融雪剤の散布作業を行いました。朝8時より10名で作業が開始さ



れ、融雪剤を乗せたそりを運び、スコップですくって撒いていきます。

作業員の中には、小学生のお子さんを

持つお父さんもいて、スコップを握る手に力がこもります。

少しでも早く雪が解けて、小・中学校の児童・生徒に思いっきりグラウンドを駆け回ってほしいとの思いから毎年行われている活動です。もうすぐ、子どもたちが元気に走り回る姿が見れることでしょう。

日本農業賞受賞を祝って

第47回日本農業賞個人経営の部で大賞に輝いた佐藤忠美さんの受賞祝賀会が4月4日町民会館で開催され、地域の方々や農業関係者など100人以上が集まり晴れの受賞を祝いました。席上、田中町長、篠田北いぶき農協組



合長らが祝辞を述べ、佐藤さんの永年の努力と功績を讃えました。お孫さんから贈られた花束を手にした佐藤さんは、これまでの歩みを振り返りながら育てて頂いた先輩農業者に感謝し、「この受賞が今後の地域農業の道しるべになれば」とお礼の言葉を述べました。

老人クラブ総会開催

4月10日、妹背牛温泉ペペルにて平成30年度妹背牛町老人クラブ連合会総会が開催され、会員65名が出席しました。今年は役員の変更期のため、石原敏之前会長の任期満了に伴い新しく老人クラブ連合会会長に小林一晃さんが就任されました。小林新会長は「老人クラブの活動を通して、青春ならぬ老人を謳歌して参りましょう」とこれからの活動に際して挨拶をされました。

総会では平成29年度の事業報告及び決算報告や、平成30年度の事業計画案、予算案が話し合われ、会員の皆さんは特に事業計画案にある観桜会やパークゴルフ大会など、今年度の活動に対して意欲的な様子でした。



交通安全祈願祭を前に死亡交通事故

全国春の交通安全運動を前に、妹背牛神社において交通安全祈願祭並びに妹背牛町交通安全推進委員会総会が開催されました。

妹背牛町は平成30年3月27日で死亡交通事故ゼロ3500日を達成、北海道交通安全推進委員会より表彰状が届けられていましたが、総会直前に町内で死亡交通事故が発生。挨拶に立った田中町長は「町民の努力により死亡交通事故ゼロ



3500日を達成できたが、残念ながら町内で交通事故が発生してしまった。春を迎え気持ちが緩みがちとなるこの時期、互いに緊張感を持ちながら痛ましい交通事故の犠牲者を出さないよう、皆様のご協力を頂きたい」と述べました。

子どもたちを守る黄色い傘



4月11日、妹背牛小学校にて、今年4月に入学した新一年生に妹背牛町ロータリークラブより黄色い傘がプレゼントされました。真鍋会長は「今日配る傘や、みんながかぶっている帽子、ランドセルにつけているカバーはみんな黄色です。黄色は目立つ色なのでみんなの命を守ってくれます。」と黄色いものを身に着けることについて話しました。児童たちはひとりひとり手渡された黄色い傘に大喜び。最後は全員で声を揃え、「ありがとうございました」と感謝を伝えました。

遊水公園うららオープン

平成30年度の『妹背牛町遊水公園うらら』は次のとおり開園します。カーリングホールのサマーバージョンもオープンします。

天候に左右されず楽しめるカーリングホールをはじめ、パークゴルフ場などうらら公園は町民の憩いの場です。

■遊水公園うらら

利用開始 4月28日(土)～

■パークゴルフ場

利用開始 4月28日(土)～

利用時間 午前8時～午後6時

※毎月第2・4水曜日は定休日です。

※シーズン券のお申し込みは役場企画振興課まで

■カーリングホールサマーバージョン

利用開始 4月28日(土)～

利用時間 午前10時～午後5時

休館日 月曜日(祝日の場合、翌日)

■問い合わせ カーリングホール TEL32-9511
公園管理棟 TEL32-2063

百歳体操で毎日をハツラツと

わかち愛もせうし広場には、毎週金曜日の午後になると元気な高齢者が集まってきました。ここで行われているのは高知県発祥の「いきいき百歳体操」。手足に軽いウエイトをつけゆっくりした音楽に合わせて行うスロートレーニングです。グループで共に体を動かすことで仲間や会話も増え「身心ともに元気になれる」と大好評。継続して参加するうちにいつか筋力がつき「みんな百歳超えても元気だね!」と、参加者たちは意気盛んです。

